

1. トップページを更新

前回作った index.html を書き換えます。テキストエディタを使って次のプログラムのように必要な部分を追加し保存してください。

```
<html >
<head>
<ti tle>
トップのページ
</ti tle>
</head>

<body>
<center>
トップのページ
<br><br>
200X XX XX update
<br><br>
<hr>
<br><br>
<a href="/kadai 1. html ">課題 1 </a>
<br><br>
<a href="/kadai 2. html ">課題 2 </a>
<br><br>
<a href="/kadai 3. html ">課題 3 </a>
<br><br>
<a href="/kadai 4. html ">課題 4 </a>
<br><br>
<a href="/kadai 5. html ">課題 5 </a>
<br><br>
<a href="/kadai 6. html ">課題 6 </a>
<br><br>
<a href="/kadai 7. html ">課題 7 </a>
<br><br>
</center>
</body>
</html >
```

2. クリックابلマップ

画像にマウスポインタを合わせクリックすることでリンク先のページに移ることができますが、画像の部分ごとにリンク先を変えることができます。今回はクリックابلマップによりこの機能を試してみます。

今回、使用する画像には以下のものを用います。[ここ](#)をクリックしファイル名はそのまま world.gif で保存してください。



画像が準備できたら次の HTML プログラムを入力し、kadai7.html として保存してください。

```
<html>
<head>
<title>
クリックブルマップ
</title>
</head>

<body>
<center>

<map name="menu">
<area shape="rect" coords="2,2,42,30" href="./kekka.html#fr" target="kekka">
<area shape="rect" coords="47,2,87,30" href="./kekka.html#sn" target="kekka">
<area shape="rect" coords="92,2,132,30" href="./kekka.html#uy" target="kekka">
<area shape="rect" coords="137,2,177,30" href="./kekka.html#dk" target="kekka">
<area shape="rect" coords="2,35,42,63" href="./kekka.html#es" target="kekka">
</map>
<br>
<iframe name="kekka" scrolling="no" frameborder="1" marginwidth="20"
marginheight="20" width="500" height="75" align="middle">
</iframe>
</center>
</body>
</html>
```

このプログラムではリンク先のページとして kekka.html を指定しています。次の HTML プログラムを入力し、kekka.html として保存してください。

```
<html>
<head>
<title>
ワールドカップ結果
</title>
</head>
<body>
<a name="fr">フランスは残念ながら一次リーグ敗退</a>
```

```
<br><br><br>
<a name="sn"><br>セネガルはベスト 1 6 進出</a>
<br><br><br>
<a name="uy"><br>ウルグアイは残念ながら一次リーグ敗退</a>
<br><br><br>
<a name="dk"><br>デンマークはベスト 1 6 進出</a>
<br><br><br>
<a name="es"><br>スペインはベスト 1 6 進出</a>
<br><br><br>
</body>
</html>
```

<タグについて>

クリックブルマップに関連する部分は次のようになっています。

```

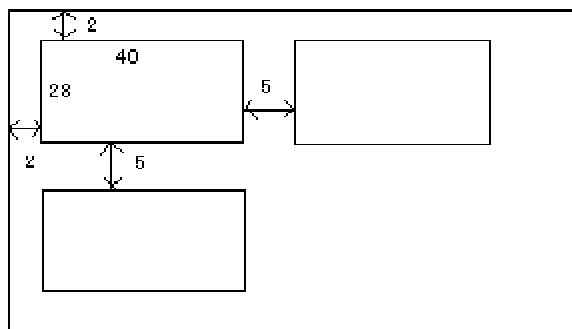
<map name="menu">
<area shape="rect" coords="2,2,42,30" href="./kekka.html#fr" target="kekka">
<area shape="rect" coords="47,2,87,30" href="./kekka.html#sn" target="kekka">
<area shape="rect" coords="92,2,132,30" href="./kekka.html#uy" target="kekka">
<area shape="rect" coords="137,2,177,30" href="./kekka.html#dk" target="kekka">
<area shape="rect" coords="2,35,42,63" href="./kekka.html#es" target="kekka">
</map>
```

最初のタグで使う画像を指定しています。画像の部分ごとにリンク先を割り当てるために map パラメータで<map></map>タグで定義した条件を使うことを宣言しています。menu という名前のマップ情報を指定しています。

<map></map>タグでは name パラメータで menu という名前をつけています。これから定義するマップ情報を menu という名前で参照することができるようになります。マップ情報は<area>タグを使って定義しています。

まず、shape パラメータは画像で指定する部分をどんな形にするかを設定します。この例では四角形を使うので rect という値を使っています。他にも円形や多角形を指定することができますが、これらについては参考書で調べてみてください。

次に coords パラメータではどのような大きさの四角形かを座標で指定しています。用いている画像のそれぞれの国旗の大きさは横 40 ピクセル、縦 28 ピクセルです。画像の左端からフランス国旗の左端までは縦 2 ピクセル、横 2 ピクセルの余白があります。また国旗間の余白は縦横 5 ピクセルとっています。これをもとにこのパラメータの値を設定しています。



従って左上の座標は2, 2、右下の座標は42, 30ということになります。あとは順番に値を設定していただくだけです。

つまり、最初の2つの数字は左上のx座標とy座標、次の2つの座標は右下のx座標とy座標を設定することになります。これを確かめるには国旗をクリックした時に枠が点線で示されるのでこの枠が国旗と重なるように値を調節しながら設定していくとよいでしょう。

href パラメータでは図をクリックされた時にリンクされるページを指定しています。ここでは kekka.html というページだけをリンクし、<a>タグの name パラメータを使って必要な情報を取り出しています。つまり kekka.html の次に#fr と指定することでページ内のリンク先を指定し、そこをページの先頭として表示することができます。kekka.html で<a>タグで name パラメータを使って fr などと名前をつけておくことでこの機能を利用することができます。

最後の target で名前 kekka というフレームに表示するように指定しています。今回はページ内にフローティングフレームというものを指定して使っています。例では国旗の図の下に枠が出てきますが、これをフレームとして使い、国旗をクリックした時にその国の情報を表示するようにしています。

```
<iframe name="kekka" scrolling="no" frameborder="1" marginwidth="20"
marginheight="20" width="500" height="75" align="middle">
</iframe>
```

scrolling パラメータではスクロールバーの表示の設定を行います。frameborder は枠の線の太さ、marginwidth は左右の余白、marginheight は上下の余白を指定します。

課題 . kadai7.html と kekka.html を完成させて、残りの国についてもクリッカブルマップを割り付け、クリックした時に下のフレームに結果が表示できるようにしてください。結果は kuni.txt を参考にしてください。